

表1 多摩26市の事業系ごみ搬入手数料（2024年10月現在）

手数料水準 (kgあたり)	市数	市名
43円	1	稲城市
42円	6	狛江市、府中市、国立市、 日野市、国分寺市、小金井市
40円	5	立川市、武蔵野市、あきる野市、 小平市、東大和市
38円	4	東久留米市、西東京市、清瀬市、 武蔵村山市
35円	6	三鷹市、調布市、東村山市、 八王子市、町田市、多摩市
30円	4	羽村市、青梅市、福生市、昭島市

（出所）「多摩地域ごみ実態調査」と各市ホームページの確認により作成。

表2 多摩地域事業系ごみ手数料の主な値上げの減量効果

市名〈改定年月〉	改定前年度	kgあたり改定	改定翌年度	減量率
府中市〈2007.4〉	14,329t	30円→42円	10,202t	-28.8%
東村山市〈2008.4〉	8,116t	25円→35円	6,139t	-24.4%
西東京市〈2009.10〉	8,935t	35円→38円	6,342t	-29.0%
日野市〈2011.4〉	6,588t	25円→42円	5,410t	-17.9%
武蔵野市〈2013.4〉	9,494t	20円→40円	6,272t	-33.9%
立川市〈2014.11〉	12,660t	30円→40円	11,035t	-12.8%
八王子市〈2015.4〉	39,066t	25円→35円	31,513t	-19.3%
町田市〈2015.4〉	28,157t	25円→35円	24,994t	-11.2%
多摩市〈2016.10〉	9,998t	25円→35円	8,418t	-15.8%
国立市(2020.4)	3,747t	27円→42円	2,994t	-20.1%
武蔵村山市(2021.7)	2,421t	25円→38円	2,203	-9.0%

（出所）事業系ごみ量は「多摩地域ごみ実態調査」の持込量。

（解説）

表1は日本一高い多摩地域の搬入手数料単価です。単価40円以上が12市あります。

26市の平均単価は約37.6円です。

表2は近年値上げした13市(1円/kg値上げの稲城市、2023年4月の値上げで翌年度持込量がまだ出ない小平市、東大和市を除く)の改定年月、改定単価、改定前後の事業系ごみ量、減量率を示しています。多くの市で2桁%減少しています。紙類、厨芥類など減少したごみの大部分が資源化ルートへ流れたとみられます。また、2020年度以降についてはコロナ禍の影響による事業系ごみ量の変動についても考慮に入れる必要があります。